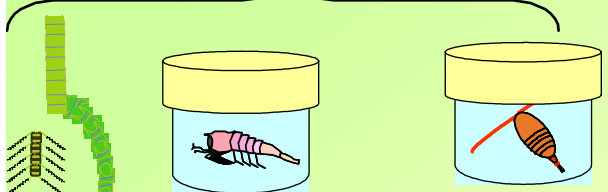


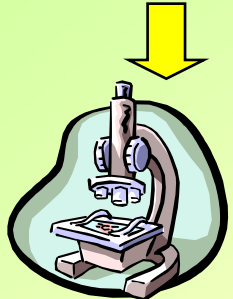
研究参画者一覧（平成17年度）

研究課題名	B - 1 4 動物プランクトン群集組成の長期変動データに基づく海洋生態系の気候変動応答過程の解明
<p>< 研究体制・組織 ></p>	
<p>研究代表者</p>	
<p>杉崎 宏哉</p>	<p>独立行政法人水産総合研究センター 東北区水産研究所 研究室長 (42才)</p>
<p>(1) Odate Collectionのデータベース化</p>	
<p>* 動物プランクトン試料収集、整理およびデータベース作成</p>	
<p>杉崎 宏哉</p>	<p>独立行政法人水産総合研究センター 東北区水産研究所 研究室長</p>
<p>* 動物プランクトン試料収集および検鏡精度検証</p>	
<p>小針 統</p>	<p>鹿児島大学 水産学部 助手</p>
<p>(2) 北西太平洋における気候/海洋環境変動の研究</p>	
<p>* 海流モデルの構築</p>	
<p>安田 一郎</p>	<p>東京大学 海洋研究所 教授</p>
<p>* 海洋物理環境の長期変動の解析</p>	
<p>能登 正幸</p>	<p>独立行政法人水産総合研究センター 中央水産研究所 主任研究官</p>
<p>(3) 海洋物理構造変化が低次生物生産に影響を及ぼす機構の解明</p>	
<p>* 気候変動に伴う生物生産の応答メカニズムの研究</p>	
<p>斉藤 宏明</p>	<p>独立行政法人水産総合研究センター 東北区水産研究所 研究室長</p>
<p>(4) 動物プランクトン群集構造変動の実態解明と生物ポンプ機能の変化の評価</p>	
<p>* 生態系変動機構の解析</p>	
<p>千葉 早苗</p>	<p>海洋研究開発機構 地球フロンティア研究システム生態系変動予測研究領域研究員</p>
<p>田所 和明</p>	<p>東海大学 海洋研究所 研究員</p>

温暖化抑制メカニズム解明の鍵



50年にわたる動物プランクトン試料群 (Odate collection)



検鏡・種査定・計数

種組成変動データベース

整理分類

長期変動データの公開

気候 - 海洋環境 - 生態系の変動過程解明

